

「小中の連携を深めるとともに、
地域の様子や子どもたちの実態を知り、指導に生かしていこう」

I 主題設定の理由

同じ橋上地区で学ぶ児童・生徒をともに教育していくという立場から、児童・生徒の基盤である地域の今日的な課題に迫る学習会、小中学校の授業参観・交流会を計画、実践していく。こうした活動から、教師間の連携を深め、児童・生徒への理解を図るとともに、系統的な教育活動をめざしていきたい。また、次年度の統合を踏まえて予想される諸課題についての検討も行いたい。

II 研究の内容

1 第1回ブロック交流研究会

- (1) 日時 8月5日(金) 13:30～
- (2) 場所 牧丘郷土文化館(道の駅牧丘内 旧室伏学校)
- (3) 目的 地域の文化を知るとともに、教師間の交流を図る
- (4) 内容 橋上地域(諏訪地区)の歴史についての学習
ブロック研究の計画についての協議

2 第2回ブロック交流研究会

- (1) 日時 11月16日(水) 14:00～
- (2) 場所 笛川中学校
- (3) 目的 中学校の授業を参観し、生徒の様子を把握する。学習や生活の様子の情報交換を行い、地域の教育的課題を明らかにするとともに、小中の連携を図りながら今後の教育活動に生かす。

(4) 内容

【授業参観】

1年1・2組	保体	「武道(相撲)」	武藤拓馬教諭, 宮原知佳教諭, 三枝洋介教諭
2年1組	理科	「電流と磁界」	奥山万寿美教諭
3年1組	技術	「計測制御」	酒井 幸政教諭
3年2組	理科	「酸とアルカリ」	中村 健太教諭

【情報交換会】 授業者より

生徒の学習や生活の様子

家庭学習力アンケート, 出前授業などの小中連携の取り組みの提案

3 第3回ブロック交流研究会

- (1) 日時 1月25日(水) 14:00～
- (2) 場所 笛川小学校

(3) 目的 小学校のICT機器を活用した授業を参観する。また、児童の様子を把握し、小中の連携を図りながら今後の教育活動に生かす。

(4) 内容

【授業参観】

5年 算数 「比べ方を考えよう(百分率)」 古屋 達朗教諭

6年 保健 「喫煙の害」 向山 潤教諭

【情報交換会】 授業者より

笛川小の校内研究の概要、授業実践の報告

小中連携として中学校から提案された「家庭学習力アンケート」

(5, 6年 12月実施)の結果の報告

Ⅲ 成果と課題

1 成果

- ・児童生徒の実態について情報交換ができ、小中それぞれの指導に役立てることができた。
- ・小中の職員が集まって情報交換をし、全職員で地域の子を見守り、育てるという雰囲気が出た。
- ・本年度から小学校1校、中学校1校によるブロック交流研究になり、橋上地域(牧丘、三富)の歴史や授業公開など密接な研究、交流にすることができた。
- ・笛川中学校の授業公開では、生徒が興味・関心をもって授業に取り組める授業の工夫をしていることを知ることができた。その後の交流会では、卒業した子どもたちの様子や、学力をつけるための中学校での取り組みなどを知ることができ、よかった。また、家庭学習力アンケート、出前授業などの小中連携の取り組みが提案された。
- ・笛川小学校の授業公開では、ICT機器を活用した算数科の授業、保健の授業を提案することができた。その後の交流会では、笛川小の校内研究の概要、授業実践の報告など情報交換ができてよかった。

2 課題

- ・中学校ブロック内に小学校、中学校が1校ずつになったこともあり、小中で共通した取り組みを設定し、小中連携を進めていくことも考えられる。
- ・小学校でICT機器を活用した教育活動を進めていることもあり、中学校においてもICT機器の環境を整えていく必要がある。

Ⅳ 成果物

- ・学習会において、講師の方が用意してくださった資料
- ・小中連携で取り組んだ「家庭学習力アンケート」、中学校の教員による出前授業

(ブロック長 藤波 貴)